

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第42週の発生動向

トピックス

・**新型コロナウイルス感染症**(指定感染症)の報告が1例あった(県内366例目)。年齢は60歳代で、県外の陽性者と接触歴があった。

全数報告の感染症(42週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症:報告なし。2類感染症:結核2例。3類感染症:報告なし。4類感染症:A型肝炎1例。5類感染症:梅毒1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	高鍋	80歳代	男	結核性脊椎炎、粟粒結核	腰痛
		日向	50歳代	女	無症状病原体保有者	—
4類	A型肝炎	宮崎市	70歳代	男	—	全身倦怠感、食欲不振、黄疸、肝機能異常
5類	梅毒	都城	20歳代	男	早期顕症梅毒(I期)	初期硬結、鼠径部リンパ節腫脹

指定感染症(42週までに新たに届出のあったもの)

疾患名	報告保健所	年齢群	性別	症状等
新型コロナウイルス感染症	延岡	60歳代	男	なし

定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は286人(定点当たり9.0)で、前週比117%と増加した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は咽頭結膜熱とヘルパンギーナで、減少した主な疾患は水痘と手足口病であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

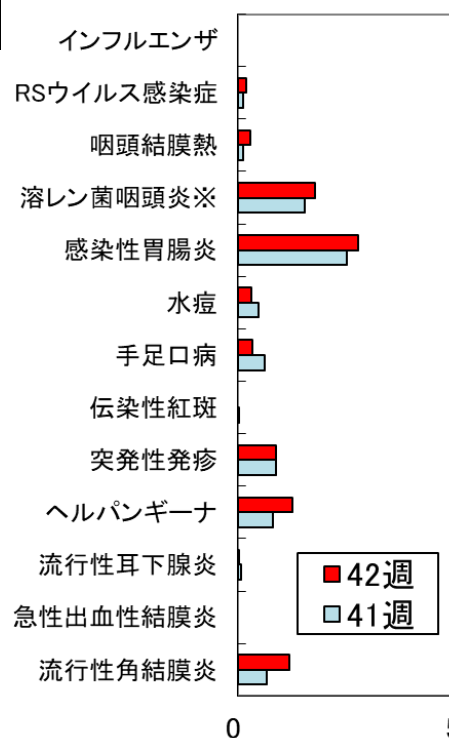
報告数は63人(1.8)で、前週比115%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(1.5)の約1.1倍であった。日南(5.0)、延岡(4.3)、宮崎市(1.9)保健所からの報告が多く、年齢群別は2~5歳が全体の約4割を占めた。

【ヘルパンギーナ】

報告数は45人(1.3)で、前週比155%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.8)の約1.6倍であった。宮崎市(2.3)、日向(1.8)保健所からの報告が多く、年齢群別は1~2歳が全体の約7割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

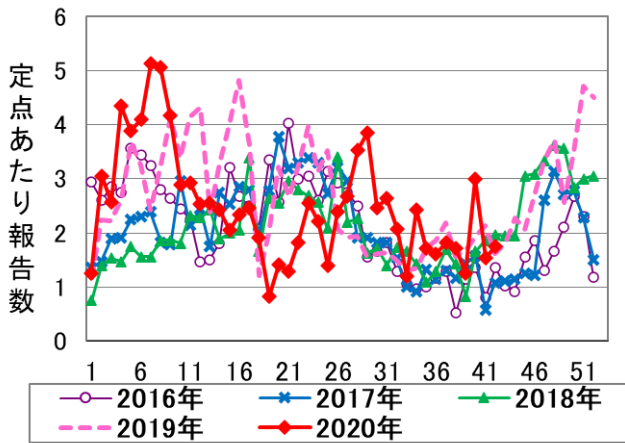
《前週との比較》



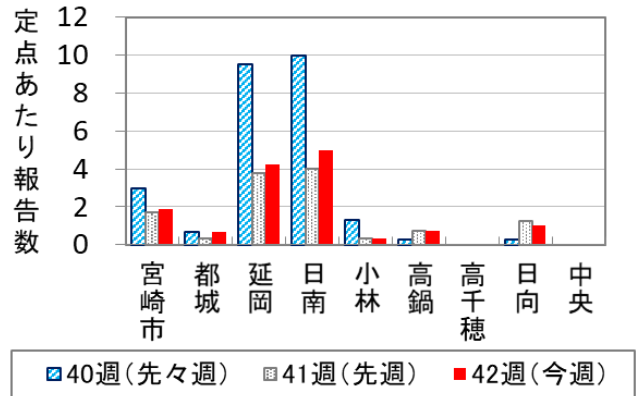
定点点あたり報告数

※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

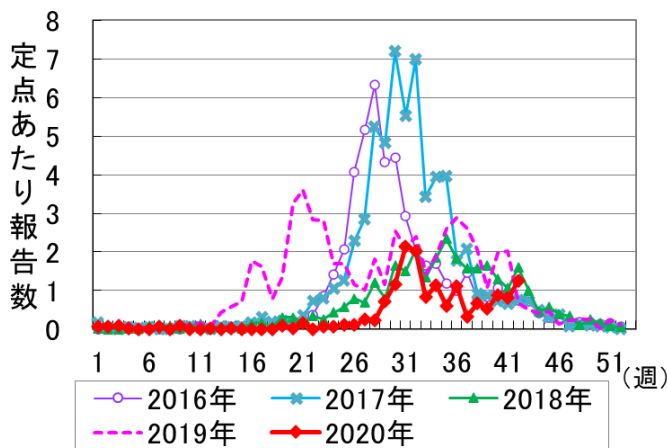
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 発生状況



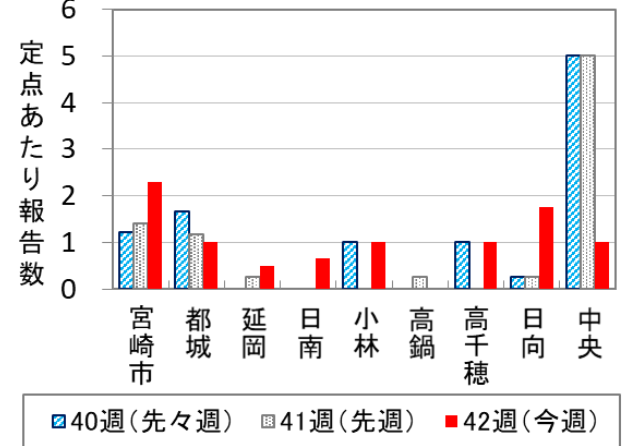
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 保健所別推移(3週分)



ヘルパンギーナ 発生状況



ヘルパンギーナ 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★

○無菌性髄膜炎：延岡保健所から1例報告があり、年齢は0～4歳であった。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	水痘(1.0)
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	水痘(1.0)

* 流行注意報レベル基準値*
・水痘(1)

🇯🇵 全国 2020 年第 41 週の発生動向

□ 全数報告の感染症（全国第 41 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	269 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	88 例				
4類感染症	E 型肝炎	10 例	重症熱性血小板減少症候群	2 例	つつが虫病	1 例
	日本紅斑熱	23 例	レジオネラ症	59 例	レプトスピラ症	1 例
5類感染症	アメーバ赤痢	9 例	ウイルス性肝炎	4 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	27 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6 例	後天性免疫不全症候群	15 例
	ジアルジア症	2 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	5 例	侵襲性肺炎球菌感染症	9 例
	水痘（入院例）	4 例	梅毒	66 例	播種性クリプトコックス症	1 例
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例	百日咳	11 例	風しん	1 例

※新型コロナウイルス感染症の全国の報告数について、現在、発生届の報告を新システム(新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム(HER-SYS))へ移行中のため、移行が終了するまで掲載を控えさせていただきます。

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 102%とほぼ横ばいであった。なお、前週と比較して増加した主な疾患はRSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎及び手足口病で、減少した主な疾患は咽頭結膜熱であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は2,467人(0.8)で前週比111%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(1.6)の約0.5倍であった。鳥取県(3.6)、福岡県(2.5)、長崎県(1.6)からの報告が多く、年齢群別では4歳から6歳が全体の約3割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は5,398人(1.7)で前週比99%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値*(3.3)の約0.5倍であった。大分県(3.6)、福岡県(3.0)、鹿児島県(2.8)からの報告が多く、年齢群別では1歳から2歳が全体の約2割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週（計15週）の平均

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2020年 第42週(10月12日～10月18日)

疾病名		第41週	第42週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	4	7	7								
	定点当り	0.11	0.19	0.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	4	10	7	1		1		1			
	定点当り	0.11	0.28	0.70	0.17	0.00	0.33	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	55	63	19	4	17	15	1	3		4	
	定点当り	1.53	1.75	1.90	0.67	4.25	5.00	0.33	0.75	0.00	1.00	0.00
感染性胃腸炎	報告数	89	98	20	21	5	12	14	3		17	6
	定点当り	2.47	2.72	2.00	3.50	1.25	4.00	4.67	0.75	0.00	4.25	6.00
水痘	報告数	17	11	5			3	1			1	1
	定点当り	0.47	0.31	0.50	0.00	0.00	1.00	0.33	0.00	0.00	0.25	1.00
手足口病	報告数	22	12	4	8							
	定点当り	0.61	0.33	0.40	1.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	1										
	定点当り	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	31	31	10	1	5		7	1		3	4
	定点当り	0.86	0.86	1.00	0.17	1.25	0.00	2.33	0.25	0.00	0.75	4.00
ヘルパンギーナ	報告数	29	45	23	6	2	2	3		1	7	1
	定点当り	0.81	1.25	2.30	1.00	0.50	0.67	1.00	0.00	1.00	1.75	1.00
流行性耳下腺炎	報告数	3	1								1	
	定点当り	0.08	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	4	7	5	1	1						
	定点当り	0.67	1.17	1.67	0.50	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数		1			1						
	定点当り	0.00	0.14	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2020年第1週～42週)

2類感染症	結核	128例(2)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	22例		
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	6例(1)
	つつが虫病	7例	日本紅斑熱	12例
	レプトスピラ症	1例	重症熱性血小板減少症候群	3例
5類感染症	アメーバ赤痢	5例	ウイルス性肝炎	2例
	急性脳炎	1例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	1例
	後天性免疫不全症候群	4例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2例
	水痘(入院例)	8例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6例
	破傷風	5例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2例
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	366例(1)	侵襲性肺炎球菌感染症	10例
			梅毒	22例(1)
			百日咳	37例
			播種性クリプトコックス症	2例
			薬剤耐性アシネトバクター感染症	1例

()内は今週届出分、再掲